

1



お客さまに選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け



CSR 行動原則

関西電力グループは、お客さまに選ばれる商品・サービスの開発・改善に努めるとともに、社会に不可欠なライフラインを担う事業者として、商品・サービスの安全かつ安定的なお届けに、日々、万全を期します。

電力小売全面自由化後も 変わらない安全・安定供給のために

エネルギー新時代においても電気の品質を守る

2016年4月からすべてのお客さまが、電力会社を自由にお選びいただけるようになりました。電力小売全面自由化に伴い、当社の事業は「発電事業」「送配電事業」「小売電気事業」の3つに分類され、それぞれの役割を引き続き担っていきます。「送配電事業」においては、中立・公平な立場で安定供給を確保するため、エリア全体の需給バランスの維持や、送配電設備の建設・保守、最終保障サービス^{※1}の提供をおこないます。

※1: 小売事業者の撤退などで、どの小売事業者とも供給契約を結ばない利用者に対し、一般送配電事業者が最終的に必ず供給をおこなうサービス



品質の高い電気をお届けするために

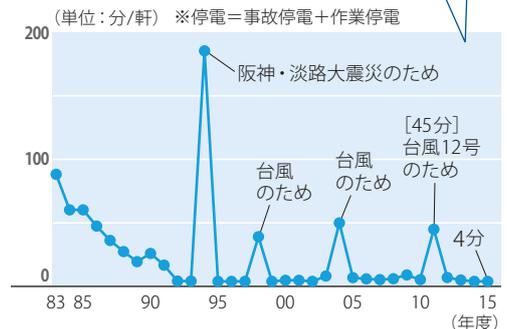
発電所とお客さまをつなぐ電力システムの確実な運用と最適な設備形成に努め、また、事故の再発防止にも徹底して取り組んでいます。その結果、当社送配電事業における電気の品質は世界トップレベルを維持しています。今後も事故の未然防止や、万一事故が発生した場合でも迅速な復旧をめざし、新技術や新工法の開発・導入および、設備の高経年化への計画的な対応を進めていきます。

2015年度の
停電時間

4分



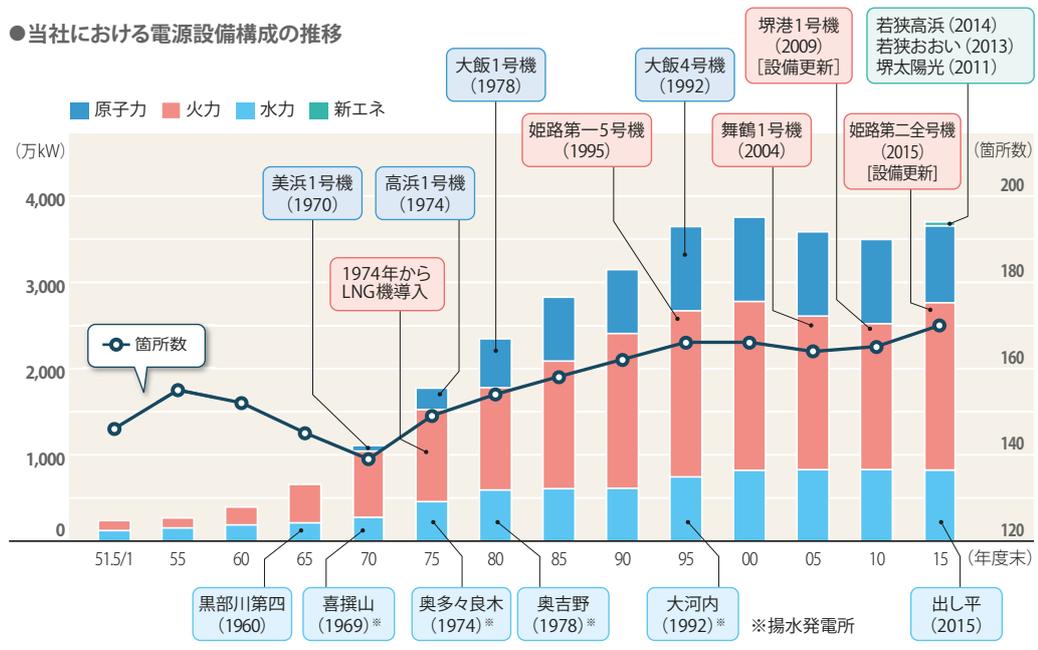
●お客さま1軒当たりの
年間停電時間の推移



「S+3E」の観点から設備形成¹

お客さまに良質で低廉な電気をお届けするという使命を果たすため、安全確保（Safety）を大前提に、エネルギーの安定供給（Energy Security）、経済性（Economy）、環境保全（Environmental Conservation）を含めた「S+3E」の観点で、原子力、火力、再生可能エネルギーなどをバランスよく組み合わせていきます。

●当社における電源設備構成の推移



安全・安定供給を支える人材の育成²

体系的な訓練を継続して実施し、専門性を備えた人材の育成を図っています。加えて、グループ全体の技術・技能の維持継承を確実にこなうため、高度な技術力を持ち、優れた指導力を備えた人材を専門技術・技能者として認定する制度を整えています。また、個々の技術力を把握するシステムの導入など、さまざまな取り組みを進めています。



電気事故を防止するために³

当社電気設備（送配電設備など）に接近・接触または損傷が発生すると、感電による負傷や広範囲の停電など、社会的に大きな影響を与えることがあります。

このような電気事故を防止するため、工事会社の工事の際やお客さまの日常生活などで、注意していただきたいことをホームページや各種PR活動でお知らせしています。



電源別発電容量の詳細は…

[Web 検索](#)

関西電力 発電設備容量

2 215人

【専門技術・技能者】
高度な技術力を持ち、優れた指導力を備えている者を選定し認定
(2016年5月末現在)

3 電気事故防止のお願いの詳細は…

- 工事の際には…
[Web 検索](#)
関西電力 電気事故防止
- 日常生活では…
[Web 検索](#)
関西電力 こんな事故にもご注意ください

500kV 変電所を 約16年ぶりに新設

大阪府以南の基幹系統における信頼度向上対策の一環として、金剛開閉所(275kV)を500kV変電所とするため、現在、変圧器の設置などの工事を進めています。500kV変電所の新設は、約16年ぶりのことで、新技術の導入などによるコスト低減を積極的に図りながら、引き続き安全を最優先に電力の安定供給に努めていきます。



500kV変電所新設工事

試験データなどを活かした 高経年配電設備の改修

高度経済成長期に大量設置した配電設備の高経年化が進んでいます。こうしたなか、撤去したコンクリート電柱などの資機材を破壊試験などで残存性能評価をおこなうほか、巡視データの蓄積・解析に取り組んでいます。これらの取り組みで得られた情報は、約270万本の電柱をはじめとする当社配電設備の確実な

改修に活かし、設備更新時期の最適化を図っていきます。



撤去したコンクリート電柱の曲げ破壊試験

パラグライダーの 送電設備事故を想定し 消防署との合同救出訓練を実施¹

2014年12月に、パラグライダーが送電設備に引っ掛かり、操縦者が吊りになる事故が発生しました。幸い、消防署のはしご車で救出することができましたが、場所によっては、はしご車が進入できず、救助が困難になるケースが想定されます。このため当社は消防

署と合同で、はしご車を使わずに鉄塔や電線上から救出する訓練をおこないました。



鉄塔上における救出訓練

¹ 鉄塔上における消防との合同訓練

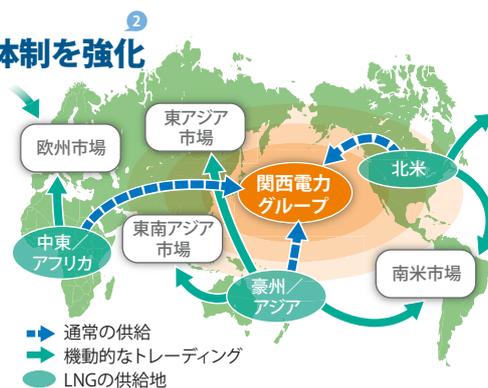
6回

(全社合計実施数)

燃料の柔軟かつ安定的な調達

資源メジャー^{*}との連携でLNG調達体制を強化²

2015年5月、BPシンガポール社との間で、LNG売買契約(ポートフォリオ契約)およびLNG事業における協力協定を締結しました。同年より約23年間、BPグループが世界各地に保有するLNGプロジェクトから最大約1,300万トンのLNG供給を受けるほか、LNGトレーディングやLNG船の最適な運用で、安定的で経済性に優れた適時適量の調達に努めます。



LNG調達の詳細は…

Web 検索

関西電力 BP

^{*}資源メジャー：石油、LNGなど天然資源の探査・採掘や販売を手がける多国籍企業

災害への備え

大規模災害への備え

電力の安定供給を使命とし、さまざまな自然災害に対し、「災害に強い設備づくり」「早期復旧に向けた防災体制の確立」を基本とする防災対策に取り組んでいます。また南海トラフ巨大地震に対しても、国が公表する防災対策の基本計画などを踏まえ、防災対策を進めています。

■災害発生時の対応体制の強化³

災害発生時の速やかな初動対応に向け、早期出社者の指定や責任者の宿直など、対応体制を整えています。また南海トラフ巨大地震だけでなく、原子力災害が同時に発生するケースなどを想定したロールプレイング方式の訓練や、実際に徒歩や自転車で参集する訓練を実施し、従業員の災害対応スキルの向上と防災意識の高揚を図っています。



全社総合防災訓練

3
全社総合防災訓練
参加人数

809人

■関係機関との平時および緊急時における連携強化

南海トラフ巨大地震などの大規模広域災害が発生した場合には、当社単独での対応には限界があるため、他電力会社との連携はもちろん、自治体の災害対策本部会議に参加するなど、行政とも連携し、電力の早期復旧に全力を尽くします。また、陸上自衛隊中部方面隊および海上自衛隊呉地方総監部と各種災害発生時の相互協力を円滑におこなうため、協定を締結し、会議や訓練を毎年1回以上実施しています。

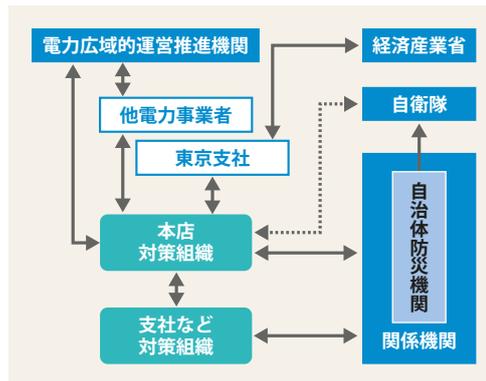


海上自衛隊のホバークラフト型輸送船に高圧発電車を搭載する訓練

■新しい経営環境下でも変わらぬ災害への備え⁴

電力の小売全面自由化に伴い、数多くの企業が電気事業に参入しました。これまで当社が単独で担っていた電力の復旧対策などは、多くの事業者と共にこなすこととなります。送配電部門の法的分離も見据え、電力広域的運営推進機関や新規事業者などと積極的に連携を図り、これからも電力の安定供給に努めます。

●緊急時の関係機関との連絡体制



4
ご家庭での防災にお役立ただけの『防災ハンドブック』と、当社の防災対策をまとめた『関西電力の防災対策』を発行

Web 検索
関西電力 発行冊子

〈左〉『防災ハンドブック』
〈右〉『関西電力の防災対策』

熊本地震での電力復旧のため九州電力へ応援を派遣

電力の小売全面自由化開始直後の2016年4月に熊本地震が発生しました。当社は九州電力株式会社の要請を受け、同16日から28日までの間、人員延べ256人、高圧発電機車などの車両39台を派遣し、停電している配電線への応急送電を実施しました。

また、消防法および消防庁のガイドライン(2013年10月3日)に基づき、独自のノウハウを持つ燃料の仮貯蔵設備を設営し、高圧発電機車に使用する燃料を安定供給するための体制構築に協力しました。



応急送電をおこなう当社高圧発電機車

安全を最優先にした原子力発電への取組み

1

多様性確保による安定供給の詳細は…

Web 検索

関西電力 資源・エネルギーをめぐる問題

2

エネルギーミックスの詳細は…

Web 検索

関西電力 エル・メッセージ
(PDFのP.6)

3

原子燃料のリサイクルの詳細は…

Web 検索

関西電力 燃料のリサイクル

■多様性確保による安定供給¹

日本のエネルギー自給率は5%程度で、資源のほとんどを輸入に頼っています。原油や液化天然ガス（LNG）輸入の多くを頼る中東は政情が不安定なため、過度な依存は価格面、安定供給面でリスクがあります。一方、ウランは世界中に広く分布し、政情の安定した産出国が多く、安定して調達することができます。電気の安定供給のためには、それぞれの資源の特徴を考えたうえで、資源調達の多様性を確保し、各種電源のベストミックスをめざすことが重要です。

■エネルギーミックス²

2015年7月、政府は2030年度の日本におけるエネルギー需給のあるべき姿を示す長期エネルギー需給見通し（エネルギーミックス）

を策定しました。そのなかで、電源構成について、原子力は20～22%と一定の割合を確保することが明記されています。また、再生可能エネルギーの導入については、環境面や立地面などの制約を踏まえつつ、積極的に推進することで、2014年度と比較して約2倍にあたる22～24%の割合をめざすとされています。

●2030年度のエネルギーミックス

再エネ 12%程度	22～24%程度
LNG 46%	原子力 22～20%程度
石炭 31%	27%程度
石油 11%	26%程度
	3%程度

2014年度
(震災後の電源構成)

2030年度に
あるべき電源構成
(2015.7策定)

資源エネルギー庁「長期エネルギー需給見通し」(2015.7)、「長期エネルギー需給見通し 関連資料」(2015.7) などをもとに作成

■原子燃料サイクルによる資源確保³

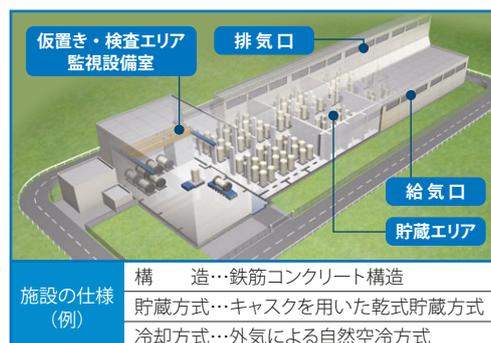
原子力は燃料を安定調達できることに加え、少しの燃料で大量の電気をつくることができ、また、1度取り替えると1年以上発電できることなどから、「準国産エネルギー」と呼ばれています。さらに、原子力発電所で使用した燃料には、再利用できる物質（ウラン、プルトニウム）が含まれており、これらを加工して、再度、燃料として使用することができます。エネルギー資源の有効活用のための「原子燃料サイクル」は、資源の少ない日本にとつ

て、エネルギーを安定して確保するために効果的であるといえます。

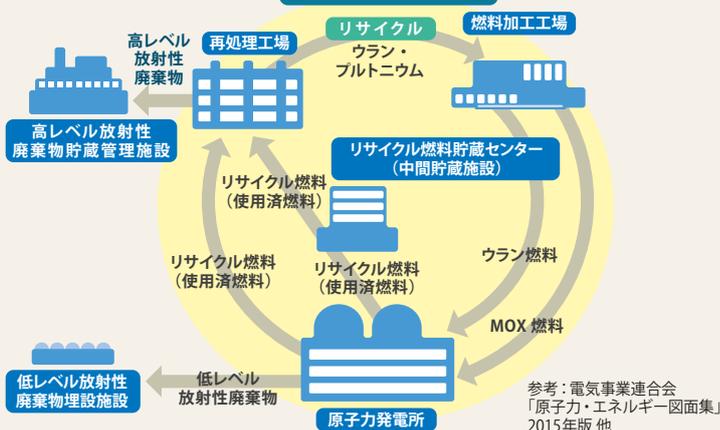
■リサイクル燃料貯蔵センター³

原子力発電の使用済燃料は再利用できることから、「リサイクル燃料」と呼ばれます。リサイクル燃料を再処理するまでの間、「リサイクル燃料貯蔵センター」という中間貯蔵施設で一定期間貯蔵（中間貯蔵）し、再処理するまでの時間的な調整をおこなうことで、原子燃料サイクルを進めつつ将来にわたって発電所を安定的に運転していくことが可能となります。当社では、昨年「使用済燃料対策推進計画」を策定し、立地地点確保に向けた取組みや、広く電力消費地の皆さまにその必要性や安全性についてご理解いただく活動を全社一丸となって取り組んでいます。

●リサイクル燃料貯蔵センターの概念図

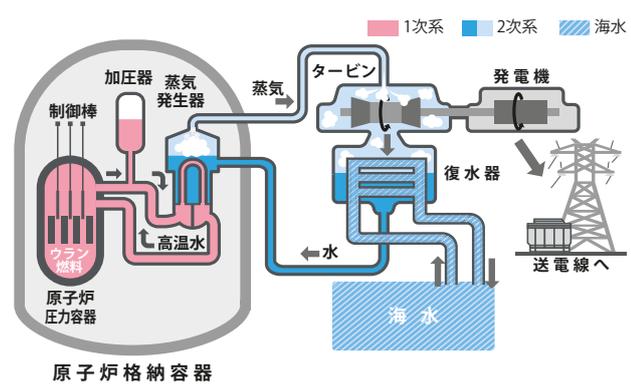


●原子燃料サイクル図



原子力発電の仕組み⁴

原子力発電は、ウランを核分裂させて得た熱エネルギーで水を沸かし、その蒸気力でタービンを回転させて電気をつくります。



4 当社の原子力関連施設の
詳細は…

[Web 検索](#)

関西電力 原子力関連
施設

原子力発電の安全性・信頼性向上のために⁵

原子力発電所のリスクを低減し、安全を確保するためのさまざまな対策をおこなっています。

■原子力発電所の安全確保

原子力発電所では、機械や人を過信せず、「機械は故障し、人はミスを犯す」という考え方を前提に、幾重もの安全対策を施しています。具体的には、万一、異常が発生した場合でも、早期に異常を検出し、自動的に原子炉を「止める」、冷却水で燃料を「冷やす」、放射性物質を「閉じ込める」という安全機能が働くように設計しています。さらに、2011年3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故を踏まえ、深層防護の考え方に基いて新たに施行された原子力発電所の規制基準にも対応するとともに、重大事故(シビアアクシデント)対策や、規制の枠組みを超えた対策もおこなっています。また、各設備の点検や検査を入念に実施するとともに、従来の訓練に加え、重大事故対応訓練などを繰り返しおこない、原子力発電のさらなる安全性・信頼性向上に努めています。

器の取替えなどをおこなっています。これらに加え、10年ごとの再評価(定期安全レビュー)や、30年目を超える発電所に対する高経年化技術評価を実施しています。2012年改正の原子炉等規制法により、原子力発電所の運転期間は40年と定められましたが、原子炉圧力容器や原子炉格納容器をはじめとする機器の「特別点検」などを経て、原子力規制委員会の認可を受けることで、1回に限り20年を上限として延長することができます。

■高経年化対策と運転延長⁶

原子力発電所では、13か月に1回の頻度で定期検査を実施し、長期的な運転を考慮した機

■厳重な放射線管理⁷

原子力発電所から放出された放射性物質が周辺環境に及ぼす影響を確認するため、原子力発電所周辺にモニタリングステーションとモニタリングポストを複数設置し、大気中の放射線量を24時間監視するとともに、測定結果をホームページなどで公開しています。また、原子力発電所周辺の土や水、農作物や魚介類についても、分析・調査し、周辺環境への影響を確認しています。

5 原子力発電の安全性・信頼性向上の詳細は…

[Web 検索](#)

関西電力 あくなき安全性の追求

6 定期検査
13か月に1回

再評価
(定期安全レビュー)
10年ごと

高経年化技術評価の実施時期
30年目

高経年化対策と運転延長の詳細は…

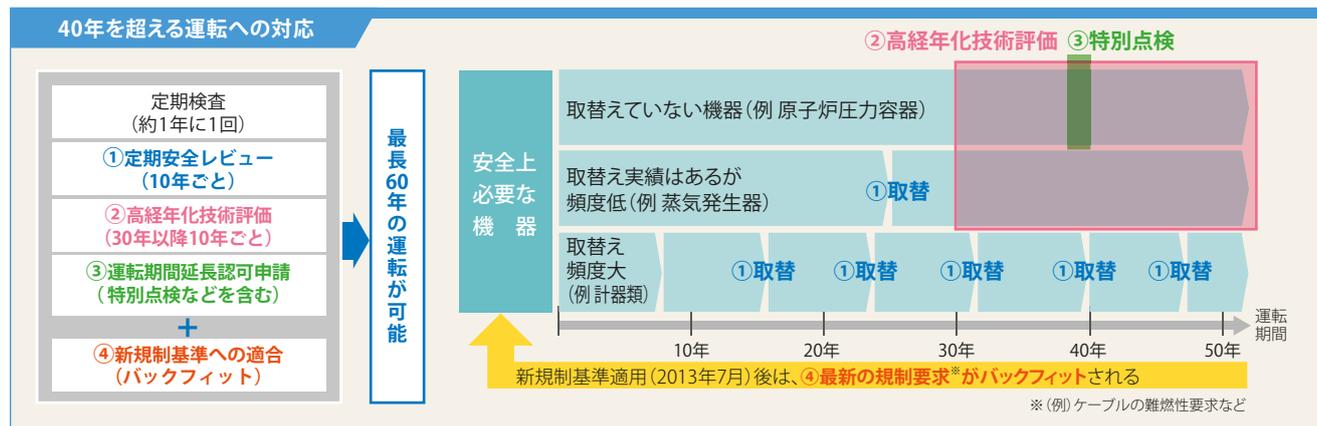
[Web 検索](#)

関西電力 エル・メッセージ
(PDFのP.20)

7 厳重な放射線管理の詳細は…

[Web 検索](#)

関西電力 環境モニタリング



美浜3号機事故が原点の安全最優先の事業活動

美浜発電所3号機事故以降、当社は「安全最優先」の事業活動を経営の最優先課題として、全社一体となって展開してきました。2016年3月に新たに策定した当社グループの最上位の概念である経営理念においても、「安全最優先」を経営の基軸と位置づけ、最重要の価値観であることを改めて明確化しています。

1

美浜発電所3号機事故
再発防止対策の詳細は…

Web 検索

関西電力 安全最優先

美浜3号機事故再発防止対策¹

2004年8月9日、当社は、美浜発電所3号機の復水配管が破損する事故を起こしました。このような事故を二度と起こしてはならないと固く誓い、「安全を守る。それは私の使命、我が社の使命」との社長宣言のもと、再発防止対策を確実に実施しています。また、毎年8月9日を「安全の誓い」の日とし、全従業員が黙祷を捧げるとともに、自らが安全行動宣言を記入したコンダクトカードを再確認しています。



毎年、「安全の誓い」の石碑の前で安全を改めて誓い、黙祷を捧げる（2015年8月）

「安全の誓い」の石碑



2

安全文化醸成活動の詳細は…

Web 検索

関西電力 安全文化醸成活動

ゆるぎない安全文化を構築するために²

美浜発電所3号機事故の教訓を風化させず、安全最優先の事業運営を図るため、安全文化醸成活動に取り組んでいます。さらに、東京電力福島第一発電所事故以降は、原子力安全の理念を明文化した「原子力発電の安全性向上への決意」を社達として制定し、浸透や原子力安全に関する取り組みの実践を通じて、さらなる安全文化の醸成に努めています。

●「原子力発電の安全性向上への決意」の構成と要旨³

【はじめに】 （福島第一原子力発電所事故） を踏まえた反省と決意	事故から得た教訓を胸に刻み、立地地域をはじめ社会のみなさまの安全を守り、環境を守るため、原子力発電の安全性のたゆまぬ向上に取り組む
原子力発電の特性、 リスクの認識	大量の放射性物質を扱い、被ばくや環境汚染のリスクがあるという、原子力発電の特性、リスクを十分認識し、重大な事故を起こせば甚大な被害を与えることを片時も忘れない
リスクの継続的な除去・低減	「ここまでやれば安全である」と過信せず、リスクの継続的な除去・低減に取り組む
安全文化の発展	リスクの継続的な除去・低減に取り組む基盤は安全文化。これまで以上に問いかけ、学び、社会の声に耳を傾ける姿勢を徹底し、安全文化を高める
安全性向上への決意	社長のリーダーシップの下、当社経営の最優先課題である原子力発電の安全性向上に全社一丸となり、取り組む

3

「原子力発電の安全性向上
への決意」の詳細は…

Web 検索

関西電力 原子力発電
の安全性向上への決意

4

グループワイドでのゆる
ぎない安全文化の醸成に
向けての詳細は…

Web 検索

関西電力 グループワ
イド 安全

グループワイドでのゆるぎない安全文化の醸成に向けて⁴

美浜発電所3号機事故の教訓から、当社の事業活動に関わるすべての人の安全を守ることを第一に、安全活動を続けています。協力会社の方も含めて「共に働く仲間とその家族を不幸にしない」という強い思いを共有し、安全確保を優先する風土の醸成と、安全行動の実践をめざしています。

経営理念で安全最優先を経営の基軸と位置づけ、加えて「関西電力グループ安全行動憲章」*で安全理念や行動規範のさらなる浸透を図っています。これらは、当社グループ内にとどまらず協力会社にも提唱内容を伝え、情報共有やコミュニケーションを深めるなどグループワイドでのゆるぎない安全文化の醸成に努めています。（※詳細はP.86をご覧ください）



協力会社と一体となった安全活動を展開

グループ一体となったサービスのお届け

「くらしとビジネスのベストパートナー」をめざして

当社グループは、これまでも電気を中心とする総合エネルギーや情報通信、生活アメニティ関連などのグループサービスを組み合わせたトータルソリューションをご提供し、お客さまや社会のさまざまなニーズにお応えしてきました。今後も、お客さまに当社グループをお選びいただき、エネルギー新時代におけるグループの新たな成長を実現するため、総合エネルギー事業を中核に、当社グループ会社のサービスに加え、他企業とのアライアンスにより、お客さまの立場に立った安心、快適、便利なサービスを幅広くお届けすることで、「くらしとビジネスのベストパートナー」をめざします。

●新たな成長のイメージ

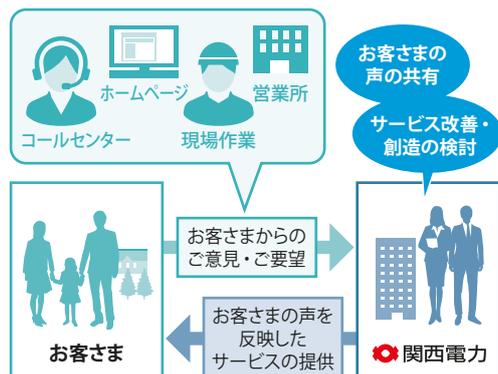


ご家庭のお客さまへのサービス

新料金メニュー「eスマート10」の設定や、「eo電気」および「auでんき (Powered by 関西電力)」などの料金メニューの選択肢拡充に加え、電気のお困りごとに駆けつける「でんきの駆けつけサービス」、暮らしのトラブル対応と優待サービスをセットにした「はびe暮らしサポート」、「はびeみる電」のご利用でたまる「はびeポイント」といった暮らしに役立つサービスや情報通信などグループ会社によるサービスの提供もあわせ、価格・サービス両面の取組みを推進しています。(※暮らしに役立つ各サービスメニューの詳細は、P.36をご覧ください)

■お客さまの声を反映したサービスの開発と改善⁵

コールセンターやホームページなどで頂戴したお客さまからのご意見やご要望を、サービスの開発や改善に活かしています。



お客さまからのご意見・ご要望を反映した新サービス

サービスの開発事例

家庭で電気のトラブルが発生したときは、**関西電力に対応してほしい!**

電気のプロがお客さまに対応する「でんきの駆けつけサービス」を
2016年4月にスタート

でんきの駆けつけサービス

サービスの改善事例

電気の支払い方法を変更するとき「申込み用紙の記入や郵送が面倒」「用紙の取寄せや印鑑照合に時間がかかる」

Webでの対応機能を追加
(クレジットカード支払いや口座振替への変更の場合)



5

お客さまの声の反映事例の詳細は…

Web検索

かんでんの+one action



お客さまの声に基づく改善件数

62件

※2016年5月末現在で64件について改善策を検討中

■「お客さま満足度調査」の実施⁶

お問合せいただいたお客さまを対象とし、担当者の印象や処理内容の評価をお聞かせいただく「お客さま満足度調査」を実施しています。

この調査結果は、お客さまの期待に迅速かつ的確にお応えすべく、応対研修をはじめ、安全作業の徹底ならびに電気のプロとして技術力を高める訓練に反映し、電気と安心をお届けできるよう努めています。

6

ご家庭の電気修理・調査に係るアンケート

98.7%

のお客さまが満足

1

mineo(マイネオ)のサービスの詳細は…

Web 検索

mineo

2

法人のお客さまへのサービスの詳細は…

Web 検索

関西電力 ソリューションサービス

3

「ユーティリティサービス」のご採用事例



「あべのハルカス」のユーティリティ設備を点検

■「mineo (マイネオ)」の展開で
ご家庭の通信費・携帯電話代を削減¹

(株)ケイ・オプティコムは、「必要なものを、必要なだけ」をコンセプトに、携帯電話サービス「mineo (マイネオ)」を全国展開しています。

これはスマートフォンを経済的にご利用いただけるよう、データ通信、音声通話、スマホ端末をお客さまの必要な分だけお選びいただけ、さらに、現在使用中のスマホ端末(docomoもしくはauの場合)もそのままご利用いただけるサービスです。

同社では、mineoをより多くのお客さまにご利用いただけるよう、店舗での対応を充実させています。例えば、グランフロント大阪に開設した「mineo アンテナショップ」では、それまでWebやコールセンターに限られていた加入手続きを店頭でも受け付け、購入前のご相談やスマホ端末の初期設定などにも対応しています。

mineo アンテナショップ
(JR大阪駅前 グランフロント大阪 北館3階)■法人のお客さまへのサービス²

当社は、お客さまのニーズに沿った最適なエネルギーシステムとその運用方法のご提案を通じて、省エネ・省コスト・省CO₂など多様なニーズにお応えする取組みを推進しています。

■「ユーティリティサービス」のご採用事例³

近畿日本鉄道株式会社さまが2014年3月にランドオープンされた高さ日本一の超高層複合ビル「あべのハルカス」では、(株)関電エネルギーソリューション(Kenes)のユーティリティサービスをご採用いただいています。

ビルにはKenesのエネルギー専門技術者が24時間常駐し、エネルギー使用状況が異なる百貨店やオフィスなどを一元管理しています。また、エネルギー使用状況をリアルタイムでモニタリングし、収集データを運転や保守管理に活用することで、継続的な省エネ・省コスト・省CO₂を実現しています。このように、エネルギーマネジメントに関する業務

■グループの総合力を活かした不動産開発
「シエリアタワー千里中央」

関電不動産(株)とMID都市開発(株)の合併により発足した関電不動産開発(株)は、2016年5月、「シエリアタワー千里中央」(52階建て)の販売を開始しました。このタワーマンションは、同社が展開するフラッグシップ(旗艦)プロジェクトとなります。同マンションでは、(株)ケイ・オプティコムの通信サービス、(株)関電セキュリティ・オブ・ソサイエティのセキュリティ、(株)クラッシー・ファミリーコンシェルジュ関西のコンシェルジュサービス、関電コミュニティ(株)のマンション管理をご提供します。また、併設される商業施設では関電プロパティーズ(株)がテナント運営・管理を、関電ファシリティーズ(株)が施設管理を請け負うなど、グループの総力を挙げてサービスを提供します。

なお、同マンションは、(株)読売新聞大阪本社、読売テレビ放送(株)と共同で開発を進めている「よみうり文化センター(千里中央)再整備事業」の一部で、2016年3月に着工し、2019年春の完成を予定しています。

シエリアタワー千里中央
(イメージ図)

をKenesに委託されたことで、お客さまは、対応要員を含めて経営資源を本業に集中することが可能になりました。

法人のお客さまへのサービス事例

電気ご使用量お知らせサービス 〔関西電力(株)〕	電気使用状況をWebで見える化するほか、お客さまの課題解決に役立つコンテンツやメールマガジンを配信。
ユーティリティサービス 〔(株)関電エネルギーソリューション〕	エネルギーに関するユーティリティ設備(受電設備・空調熱源設備、ボイラなど)の資金調達・設計・施工・保守運営までを一貫して提供することで設備管理のアウトソースが可能となり、お客さまの初期投資も不要となるサービス。
eバックリースサービス 〔(株)関電L&A〕	電気機器設備(空調、給湯、厨房、受電設備など)をお客さまに代わって購入し、リース。
福祉車両リースサービス 〔(株)関電L&A〕	リース・販売、修理・改善により、福祉車両をトータルにサポート。
機械警備業務 〔(株)関電セキュリティ・オブ・ソサイエティ〕	24時間365日不審者の侵入や火災などの異常事態を素早く検知し、現場へ駆けつけるなど、お客さまの安全をお守りするサービス。

〔 〕はサービス提供グループ会社

お客さまサービスのさらなる向上をめざして

お得な料金メニュー「eスマート10」がスタート!

使用される季節や時間帯によって異なる料金単価を設定しており、電気のご使用を割安な時間帯にシフトしていただくなどの工夫により、電気料金を削減することができる料金メニューです。

暮らしのお役立ちサービスを開始 (詳しくは、Webで)

はぴeみる電

電気の使用量や料金の確認だけでなく、暮らしに役立つおトクで便利なコンテンツを多数ご利用いただけるWEBサービスです。

電気の見える化で省エネ!

- いつでもどこでも電気料金をチェックできる!
- 1日ごと、1時間ごとの電気使用量をチェックできる!
- 過去の電気料金をチェックできる!※1
- みんなの光熱費と比較できる!※2
- 設定いただいた電気使用量の超過をお知らせ

暮らしに役立つコンテンツ!

- お住まいのエリアにおけるクーポン・店舗情報を簡単検索
- 家電の買替情報やリコール情報をご案内
- 家電機器等の省エネアドバイスを毎月ご提供
- ポイントカードのポイント数や有効期限を管理
- 著名人によるコラム、レシピなどをご紹介



※1 当社と契約以降のデータが対象となります。
 ※2 当社と契約し、お住まい情報を入力いただいている方が対象となります。

はぴe暮らしサポート

ご家庭での暮らしのトラブル時に緊急で駆けつけるサービスと、飲食店や宿泊施設などが優待価格でご利用いただけるサービスをセットでご提供しています。

駆けつけサービス

水まわり・窓ガラス・玄関の鍵のトラブル時に駆けつけて応急措置をおこないます。

24時間 365日 サポート

優待サービス

毎日の暮らしに役立つ多彩なサービスを優待価格でご利用いただけます。サービスの対象は国内外20万ヵ所以上!

グルメ最大 50%オフ!

宿泊最大 80%オフ!

レジャー最大 65%オフ!

映画館 会員特別価格!



はぴeポイント

「はぴeみる電」ご利用のお客さまに、ポイントがたまります。ポイントは、200種類以上のアイテムとの交換や他社とのアライアンスによるポイント交換などにお使いいただけます。

STEP 1 ポイントがたまる! はぴeみる電 でたまる!

- ログインでたまる!
- コンテンツの閲覧でたまる!
- はぴe暮らしサポートでたまる!
- アンケート回答でたまる!



さらには当社グループサービスのご利用でたまる!

STEP 2 ポイントをつかう!

アイテムへの交換に!	暮らしに役立つサービスのご利用に!	他社ポイントへ交換が可能!
宿泊サービス、キッチン用品、グルメ、カタログギフトなど200種類以上のアイテムに交換いただけます。	充実したインターネットサービスや、安心できるホームセキュリティサービスの初期費用としてお使いいただけます。	他社とのアライアンスによるポイント交換にお使いいただけます。現在、交換できるポイントの種類を大幅に拡大中!

でんきの駆けつけサービス

「突然家のなかの電気が消えた」などのお困りごとには、お客さまのご要望に応じて、原則24時間365日、電気のプロが駆けつけます。

いざという時は、関西電力のサポートがあるので安心!

電気のトラブル発生時に **無料** で対応します。

24時間 365日 サポート

・突然家のなかの電気が消えた・ブレーカーがよく落ちる・漏電が心配など



ポイント1	ポイント2	ポイント3
訪問し、原因を調査します。	不良電気設備を取り替えます。	本格的な修理が必要な場合は、調査結果にもとづき電気工事会社さまへ取り次ぎます。

今後の方針

2016年4月より、電力小売全面自由化がはじまりましたが、当社グループは、社会に不可欠なライフラインを担う事業者として、送配電事業における中立・公平な立場での安定供給の確保や、専門性を備えた人材の育成や高経年化する設備の保全のほか、関係機関と連携した大規模災害への備え、グループ一体となった安全文化の醸成など、電力の安全・安定供給のために今後も変わらぬ姿勢で取り組んでまいります。

原子力発電については、「安全確保」を大前提に、「エネルギーセキュリティの確保」、「経済性」および「地球環境問題への対応」の観点から、引き続き、重要な電源として活用してまいります。

また、総合エネルギー事業を中核とした当社グループ会社のサービスに加え、他企業とのアライアンスも活用しながら、お客さまに選ばれる商品・サービスの開発・改善に努め、「くらしとビジネスのベストパートナー」をめざしてまいります。



関西電力株式会社
 経営企画室長
 宮本 信之